

次期学習指導要領改訂に向けた 議論における「学び」のこれから

— 自己調整的な学びをどう実装するか —

次期学習指導要領の改訂に向け、「主体的な学び」はどのように変わろうとしているのでしょうか。本講座では、改訂議論の最新動向を押さえながら、メタ認知や学習方略、フィードバックなど、自己調整学習を支える考え方を分かりやすく解説します。理論と具体的な授業実践を通して、生徒に学びを任せきるのではなく、自ら考え、選び、振り返りながら学び方を調整できるよう支える、これからの授業づくりを考えます。

日時

2026 **11.19** 木
16:00～17:30

費用

一般 **5,500** (税込) 円/人

対象

私立小中高の先生方

会員校 **無料**

配信ツール

Zoom ※受講者の皆様にはセミナーの詳細をメールでお送りします。

内容

- ① 次期学習指導要領で定義される「学力」を整理する
(講師: 福本 雅俊 コアネット教育総合研究所 横浜研究室室長)
- ② 学びの主体的調整を支える自己調整学習理論とは？
(講師: 篠ヶ谷 圭太先生 学習院大学 文学部 教授)
- ③ 〈実践報告〉学びの主体的調整を実装する授業の形
・自ら学ぶ力を高める「学習方略の探究」(中学・探究)
(ゲスト講師: 岡田 憲治先生 芝中学校・芝高等学校)
・授業後のまとめ直しを促す予習課題(中学・社会)
(ゲスト講師: 田畑 佳介先生 東京電機大学中学校・高等学校)

POINT

次期学習指導要領の方向性が分かる

改訂議論の要点と、その背景にある「学び」に対する考え方の変化を整理します。

自己調整学習の理論と教師の役割を学べる

メタ認知や学習方略、動機づけを踏まえ、「任せること」と「放任すること」の違いを考えます。

授業に生かす具体的なヒントを持ち帰れる

実践事例をもとに、授業設計や振り返り、教師の関わり方を自校・自教科に引き寄せて検討するためのヒントが得られます。

お申し込みについて

二次元コードまたは下記のURLから**私学マネジメント協会**のホームページにアクセスし、「**セミナー申込み**」へ進んでください。

申込フォームに必要事項をご入力の上、送信してください。

受付完了後、ご入力いただいたメールアドレスに「受付完了メール」が自動送信されます。

数時間たっても受信しない場合は、お手数ですが、再度お申込みください。



私学マネジメント協会
ホームページ

<https://www.school-management.jp/>



ご請求について

開催終了後に受講料の請求書をお送りします。 ※会員校は無料

期日までにキャンセルのご連絡がない場合は、受講料を請求させていただきます。

詳細は受付完了メールをご参照ください。

私学マネジメント協会とは

新しい学校経営を創造する機関として2010年4月より発足いたしました。

「実際に役に立つ」情報や知識を学ぶ機会として、多くの会員校にご賛同いただき、積極的に活動に参加していただいております。本協会では「本当に学校に効果的なマネジメントとは何か」を追求し、「マーケティング」「経営戦略」「組織・人事」「マネジメント」この4つの分野に関する効果的なサービスをご提供いたします。

運営事務局を務めるコアネット教育総合研究所(株式会社コアネット)は、中学受験のための学習塾「日能研」を運営する株式会社日能研関東のグループ企業です(1998年設立)。

会員校抜粋

滝学園
大阪女学院中学校・高等学校
関西大学中等部
関西学院中学部
近畿大学附属高等学校・中学校
四天王寺高等学校・四天王寺中学校
同志社中学校
武庫川女子大学附属中学校・高等学校

六甲学院中学校・高等学校
鶴友学園女子中学高等学校
海城学園
共立女子中学高等学校
品川女子学院
洗足学園中学高等学校
日本女子大学附属中学校
本郷中学校・高等学校